

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

唐津市中心市街地地区(第4期)

(第1回変更)

令 和 7 年 3 月

佐 賀 県 唐 津 市

社会資本総合整備計画

計画の名称	唐津市中心市街地地区（第4期）										重点配分対象の該当						
計画の期間	令和6年度～令和8年度（3年間）						交付対象	唐津市									
計画の目標																	
大目標：「唐津の顔」となる賑わいあふれる魅力ある中心市街地の再生 目標1：文化芸術活動の拠点施設を中心とした賑わいと交流の創出 目標2：歴史と伝統、文化を感じる魅力ある空間形成と観光交流の創出																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・中央商店街通行量を4,464人／日（R4）から5,000人／日（R8）に増加 ・市民会館多目的ホール年間稼働率を43.8%（R1）から55.0%（R8）に向上 ・中心市街地地区滞在人口を214,547人／月（R4）から274,000人／月（R8）に増加																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考				
中央商店街通行量 市民会館多目的ホール年間稼働率 中心市街地地区滞在人口										当初現況値 （R4）	中間目標値 （R8末）	最終目標値 （R8末）	市民会館多目的ホール年間稼働率の当初現況値はR1				
										4,464人／日	／日	5,000人／日					
										43.8%	%	55.0%					
										214,547人／月	／月	274,000人／月					
全体事業費		合計 （A＋B＋C＋D）		708.0百万円	A	708.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	唐津市	直接	唐津市	唐津市中心市街地地区（第4期）都市再生整備計画事業	77ha	唐津市	R6	R7	R8	R9	R10	708.0			
合計														708.0			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R6	R7	R8	R9	R10	0			
合計														0			
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									R6	R7	R8	R9	R10	0			
合計														0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									R6	R7	R8	R9	R10	0			
合計														0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

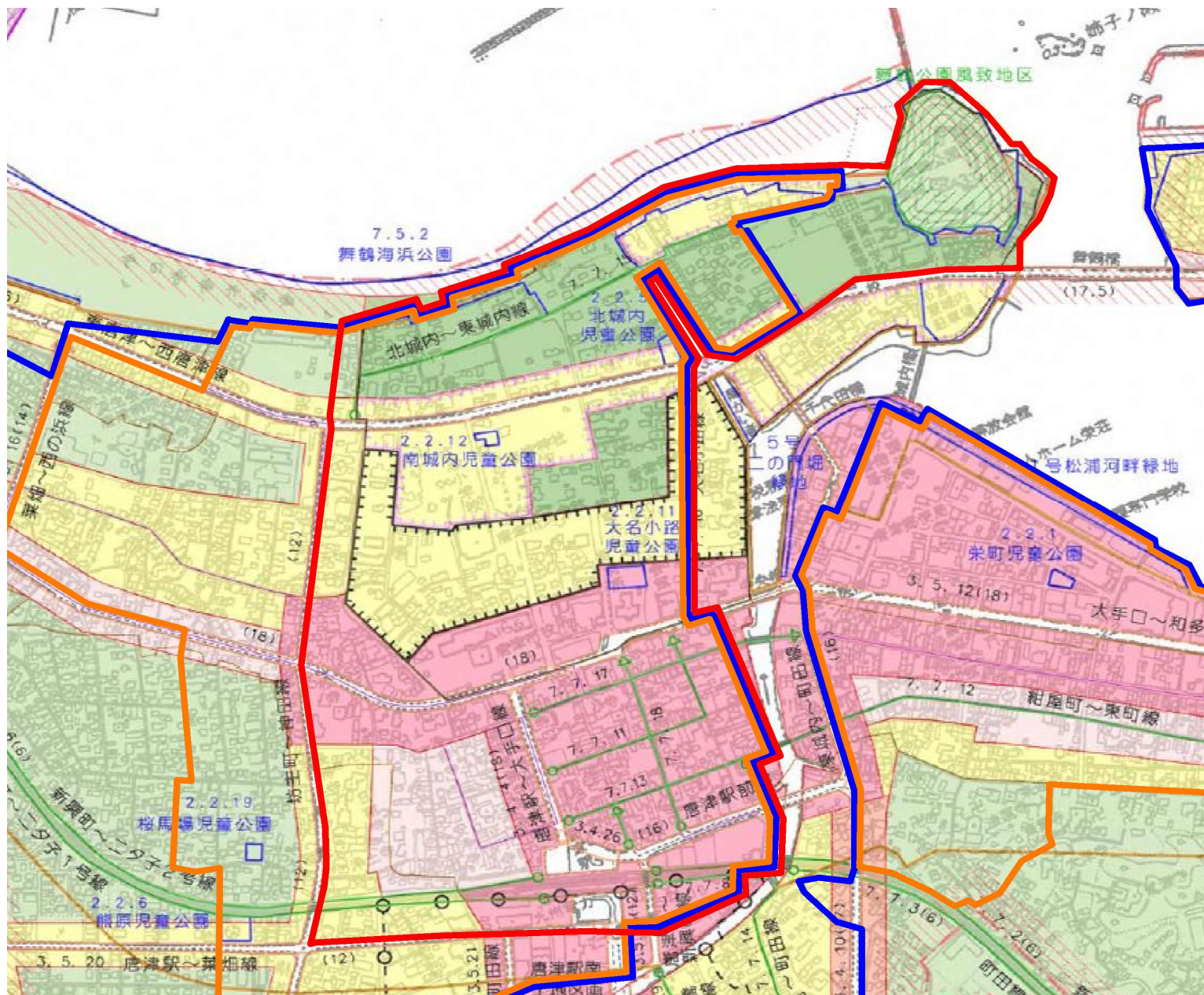
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R6	R7	R8	R9	R10
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

(参考図面)

計画の名称	1 唐津市中心市街地地区（第4期）		
計画の期間	令和6年度～令和8年度（3年間）	交付対象	佐賀県唐津市



唐津市中心市街地地区
(77ha)

都市機能誘導区域

居住誘導区域

都市再生整備計画

からつしちゅうしんしがいち だい き
唐津市中心市街地地区(第4期)

(第1回変更)

さが 唐津市
佐賀県

令和7年3月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	■
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)–②

都道府県名	佐賀県	市町村名	からつし 唐津市	地区名	からつしゅうしんしがらいちく 唐津市中心市街地地区(第4期)	面積	77	ha
計画期間	令和6年度	～	令和8年度	交付期間	令和6年度	～	令和8年度	

目標
大目標:「唐津の顔」となる賑わいあふれる魅力ある中心市街地の再生 目標1:文化芸術活動の拠点施設を中心とした賑わいと交流の創出(地域交流の拡大) 目標2:歴史と伝統、文化を感じる魅力ある空間形成と観光交流の創出(観光交流の拡大)
目標設定の根拠
都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) 唐津市では、モータリゼーションの進展に伴い、大型小売店舗などの商業施設や住宅地の郊外移転が進み、近年も西九州自動車道のIC周辺や国道202号沿道などの用途地域外縁部において、開発が進行している。また、市街地の拡散とともに、人口減少・少子高齢化が急速に進行していることから、市街地の空洞化(人口の低密度化、空き家の増加、営業店舗数の減少、賑わいの低下など)が深刻化している。 こうした課題を解決するため、唐津市では立地適正化計画(令和7年3月策定・公表予定)において、まちづくりの方針として「魅力あるまちなかと個性豊かな地域が公共交通のネットワークで有機的につながる 賑わいと交流のまちづくり」を掲げ、交通結節点である唐津駅を含む中心市街地とその周辺を「都市拠点」と位置づけ、都市機能(商業・医療・福祉・交流など)の維持・誘導および快適で暮らしやすい住環境の形成を進めていくとともに、都市計画区域外を含む各地域生活拠点における生活利便機能を維持しつつ、これらの拠点を公共交通のネットワークで結ぶ「多極ネットワーク型コンパクトシティ」の都市構造へと再編することとしている。 また、公的不動産の活用については、唐津駅の東側に位置する市所有の特産品等展示販売施設用地の民間活用に向けた手続きを進めているほか、都市機能の誘導施策として、公的不動産を含む低未利用地の有効活用を図ることにより、魅力ある拠点や都市空間を形成していくこととしている。
まちづくりの経緯及び現況
【まちづくりの経緯】 平成22年3月 唐津市中心市街地活性化基本計画の認定(計画期間:H22.3～H28.3)、唐津市中心市街地のタウンマネジメントを担うまちづくり会社(株式会社いきいき唐津)設立 平成22年12月 唐津市都市計画マスタープラン策定(計画期間:H22年度～H42年度) 平成23年3月 旧唐津銀行(観光交流センター)リニューアルオープン 平成23年度～ 唐津市空き店舗チャレンジ誘致事業による新規創業支援(平成28年度以降は「唐津市空き店舗チャレンジ出店促進事業」へ名称変更) 平成23年10月 唐津市民交流プラザ(大手口センタービル)オープン 平成23年10月 文化的資源を活用した城内まちづくり計画策定 平成26～27年 呉服町アーケード撤去及びファサード整備、城内地区・曳山通り景観形成基準・ガイドライン策定 平成27年3月 第2次唐津市総合計画策定(計画期間:H27.4～R7.3まで) 平成28年3月 唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定(第1期計画期間:H28.4～R2.3、第2期計画期間:R2.4～R7.3)、唐津市中心市街地活性化基本計画(新計画)の認定(計画期間:H28.4～R3.3) 平成29年4月 唐津市旧大島邸開館 平成29年7月 唐津城天守閣リニューアルオープン 令和元年10月 複合商業施設「KARAE」オープン 令和8年度 舞鶴海浜公園整備完了予定
【現況】 本地区は、唐津市都市計画マスタープランにおいて、城下町の風情や歴史・文化的資源を有する「唐津の顔」(＝都市中心拠点)として位置づけられ、これまでも都市再生整備計画事業等を活用し、公共公益施設の整備等を進めながら、魅力あるまちづくりに取り組んできた。また、大手口センタービルや複合商業施設「KARAE」など、民間事業者を主体とした施設整備も進んでおり、中心市街地における賑わいと交流の創出に取り組んでいる。 一方で、郊外への開発の進行に伴う市街地の拡散や人口減少の進行等により、市街地の空洞化(人口の低密度化、空き家の増加、営業店舗数の減少、賑わいの低下など)が懸念される。
課題
・唐津市都市計画マスタープランの見直し及び立地適正化計画の策定に向けて令和4年に実施したまちづくりに関する市民アンケート調査の結果では、本市のまちづくりに関して重点的に活用すべき場所・資源として、「大手口～唐津駅周辺の中心市街地」とした回答が最も多く(50.1%)、「唐津の顔」として中心市街地の活性化や魅力向上につながる取り組みが求められている。 ・具体的には、人口減少・少子高齢化や市街地の拡散等により、賑わいや活力の低下が懸念される中心市街地の再生に向け、上位計画に掲げた将来ビジョンに沿って、必要な公共公益施設の整備(地域住民の相互交流や観光交流を促進する施設の整備、唐津のまちなみに調和した空間の整備 など)とともに、これに関連するソフト事業の取り組みや民間事業者との連携を図りながら、「唐津の顔」として、歴史や伝統、文化を活かした個性と魅力あるまちづくりを進める必要がある。
将来ビジョン(中長期)
①第2次唐津市総合計画(平成27年度～令和6年度) 【基本目標】2 全ての産業が調和して活き活き働けるまちづくり 【基本施策】(2)地域の魅力アップによる商工業の活性化 【単位施策】2 商店街及び中心市街地の活性化 【基本目標】5 歴史と文化が輝く観光のまちづくり 【基本施策】(1)唐津らしさが輝く交流による観光まちづくり (2)文化活動の継承と文化交流の促進 (4)自然、歴史、文化を活かした景観等の整備 ②第2期唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年度～令和6年度) 【基本目標】2 地域資源の輝くが生み出す「ひとの流れ」の創生 【施策】4 地域愛を育む地域力の向上(地域の伝統・文化・スポーツを通じた地域愛の醸成 など) 5 おもてなし環境の整備(観光インフラの整備、来訪者ニーズの把握と新たな市場開拓、インパウンドの推進 など) ③唐津市都市計画マスタープラン(平成22年度～令和12年度) ※立地適正化計画の策定(令和6年度予定)に合わせ改訂作業中 【まちづくりの目標】1 海・山・川などが育んだ自然・歴史・文化を活かした魅力ある交流の都市づくり(恵まれた地域資源を活かした観光・交流の促進) 【まちづくりの目標】2 都市中心拠点の求心力向上と、地域生活拠点の活力向上を目指した都市づくり(都市中心拠点の整備・再生) 【中央地域のまちづくり構想】重点方針①:「唐津の顔」となる賑わいあふれる魅力ある中心市街地の再生を推進 ④唐津市公共施設再配置計画(令和元年～令和29年度) 【市民会館・文化会館の方針】概ね1,000人規模の施設は市域に一つの配置を基本とする。その他の施設については、利用状況により用途廃止を進める。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-(2)

都市構造再編集集中支援事業の計画							
都市機能配置の考え方							
唐津市立地適正化計画(令和7年3月策定・公表予定)では、都市機能誘導区域について、①主に広域的な利用が見込まれる施設(市庁舎、病院、高校、図書館、子育て支援センターなど)が集積し、交流や賑わいの創出につながる機能(施設)を維持・誘導していくエリアを「都市拠点」、②主に地域での利用が見込まれる施設(市民センター、診療所、小中学校、保育園、コンビニなど)が集積し、日常生活の利便性を高める機能(施設)を維持・誘導していくエリアを「地域拠点」と位置づけ、それぞれの拠点の特性に応じた都市機能の維持・集約を図ることとしている。							
また、合併前の旧役場(現市民センター)を中心とする地域生活拠点においては、市民センターを含め、公共施設の集約・複合化を図りながら、地域内の公共交通をデマンド型に移行するなどして、生活利便機能を維持することとしている。							

目標を定量化する指標								
指 標		単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目 標 値	目 標 年 度
中央商店街通行量		人/日	調査実施日(平日及び休日)における街なか5箇所の通行量の合計 {(平日×5日)+(休日×2日)}÷7日	地域住民の相互交流や、回遊性の向上、賑わいの創出につながる施設及び空間を整備し、関連するソフト事業を組み合わせることで、まちなか通行量の約1割増を目指す。	4,464人/日	令和4年度	5,000人/日	令和8年度
市民会館多目的ホール年間稼働率		%	市民会館多目的ホールの開館日に対して、利用があった日の割合	新唐津市民会館の整備を機に、市内における文化芸術の振興や地域交流の拡大を図り、稼働率の向上(類似ホールの年間平均稼働率並み)を目指す。	43.8%	令和元年度	55.0%	令和8年度
中心市街地地区滞在人口		人/月	唐津駅周辺及び中心市街地北側の両エリア内において、15分以上滞在した来街者の人数	地域住民の相互交流や、回遊性の向上、賑わいの創出につながる施設及び空間を整備し、関連するソフト事業を組み合わせることで、中心市街地地区における滞在人口の増加(コロナ感染拡大前の水準)を目指す。	214,547人/月	令和4年度	274,000人/月	令和8年度

計画区域の整備方針	
【文化芸術活動の拠点施設を中心とした賑わいと交流の創出(地域交流の拡大)】	方針に合致する主要な事業
中心市街地における賑わいや地域住民の交流を創出するため、市民の文化芸術活動の拠点となる施設をはじめ、イベント等にも利用できる緑地・広場を整備し、関連事業としてソフト事業を組み合わせ検討・実施することにより、相乗効果を生み出す。	■都市構造再編集集中支援事業 【基幹事業】 (地域生活基盤施設 広場)(仮称)新唐津市民会館交流広場整備事業 (地域生活基盤施設 駐車場)(仮称)新唐津市民会館駐車場整備事業 (高質空間形成施設 緑化施設等)唐津市市道明神線他舗装改良等事業 (高次都市施設 地域交流センター)(仮称)新唐津市民会館整備事業 ■都市再生整備計画事業 【基幹事業】 (地域生活基盤施設 広場)唐津市庁舎敷地内広場整備事業 (高質空間形成施設 電線類地下埋設施設)唐津市無電柱化事業 ■関連事業 唐津市景観重点区域(城内地区・曳山通り)の指定・運用 城内地区・曳山通り公共施設景観ガイドラインの運用 中小企業等活性化支援事業(空き店舗等の活用) 中小企業等活性化支援事業(組合活動強化支援) (仮称)新唐津市民会館利用計画策定 唐津やきもん祭り 五福の縁結び市
【歴史と伝統、文化を感じる魅力ある空間形成と観光交流の創出(観光交流の拡大)】	■都市構造再編集集中支援事業 【基幹事業】 (地域生活基盤施設 広場)(仮称)新唐津市民会館交流広場整備事業 ※再掲 (地域生活基盤施設 駐車場)(仮称)新唐津市民会館駐車場整備事業 ※再掲 (高質空間形成施設 緑化施設等)唐津市市道明神線他舗装改良等事業 ※再掲 (高次都市施設 観光交流センター)(仮称)新唐津市民会館整備事業 ■都市再生整備計画事業 【基幹事業】 (公園)舞鶴海浜公園園路整備事業 (高質空間形成施設 電線類地下埋設施設)唐津市無電柱化事業 ※再掲 ■関連事業 唐津市景観重点区域(城内地区・曳山通り)の指定・運用 ※再掲 城内地区・曳山通り公共施設景観ガイドラインの運用 ※再掲 唐津やきもん祭り ※再掲 五福の縁結び市 ※再掲 (仮称)新唐津曳山展示場整備事業
その他	
【唐津市都市計画マスタープランの見直しと立地適正化計画の新規策定】 ●人口減少・少子高齢化の急速な進行、郊外への開発の進行に伴う中心市街地の空洞化、自然災害の頻発・激甚化等の課題に対応するため、唐津市都市計画マスタープランを見直すとともに、立地適正化計画を策定し、都市のコンパクト化による生活利便性の向上、地域経済の活性化、環境負荷の低減などの実現に向けて取り組むこととしている。 ※いずれも令和6年度中に策定予定 ●次期都市計画マスタープランでは、まちづくりの推進課題(国の主要施策であって、本市でも取り組みを進めていくべき課題)として、特に「多極ネットワーク型コンパクトシティの形成」、「災害に強いまちづくり」、「まちづくりへのデジタル技術の活用」、「公民連携によるまちづくり活動の推進」に取り組む予定としている。 ●立地適正化計画では、唐津駅周辺の中心市街地を都市機能誘導区域(都市拠点)に位置づけ、都市機能の集積と、一定の人口密度の確保に向けた取り組みを進める予定としている。	
【城内地区・曳山通り(景観重点区域)における景観まちづくり】 ●本市では、平成20年に「市民の郷土への誇りと愛着を育み、誰もが訪れたいくなる景観まちづくり」をテーマとし、市全域を対象とする唐津市景観計画を策定。 ●このうち中心市街地エリアについては、単に商業や医療、福祉、業務などの都市機能が集積するだけでなく、城下町としての風情を感じさせる地区であるとともに、本市を象徴する伝統行事で、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんち」の曳山が巡行する地区であることから、中心市街地地区と概ね同じ範囲である「城内地区・曳山通り」を景観重点区域に指定し、「城内地区・曳山通りならではの佇まいを守り、つくり、育て、賑わいの創出につなぐ景観まちづくり」を基本方針に、唐津の個性を活かした魅力ある景観まちづくり(景観を守る取り組み、景観をつくり育てる取り組み)を推進している。	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費		3,096.0	交付限度額		1,548.0	国費率		0.5		(金額の単位は百万円)						
基幹事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		交付対象 事業費	費用便益比 B／C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
道路																
公園																
古都保存・緑地保全等事業																
河川																
下水道																
駐車場有効利用システム																
地域生活基盤施設	広場															
	駐車場	(仮称)新唐津市民会館交流広場	唐津市	直	1700㎡	R6	R8	R7	R8	100	90	90		90		
	緑化施設等	(仮称)新唐津市民会館駐車場	唐津市	直	2390㎡	R8	R8	R8	R8	24	24	24		6		
高質空間形成施設		市道明神線ほか	唐津市	直	L=250m	R6	R8	R7	R8	267.6	250	250		250		
	電線類地下埋設施設															
高次都市施設	地域交流センター	(仮称)新唐津市民会館	唐津市	直	4682㎡	R2	R7	R7	R7	6,597	6,380	6,380		1,883		
	観光交流センター	(仮称)新唐津市民会館	唐津市	直	699㎡	R2	R7	R7	R7	985	867	867		867		
	テレワーク拠点施設															
	賑わい・交流創出施設															
	子育て世代活動支援センター															
	複合交通センター															
誘導施設	医療施設															
	社会福祉施設															
	教育文化施設															
	子育て支援施設															
	元地の管理の適正化															
基幹的誘導施設																
既存建造物活用事業	高次都市施設															
土地区画整理事業																
市街地再開発事業																
住宅街区整備事業																
バリアフリー環境整備事業																
優良建築物等整備事業																
住宅市街地総合整備事業																
街なみ環境整備事業																
住宅地区改良事業等																
都心共同住宅供給事業																
公営住宅等整備																
都市再生住宅等整備																
防災街区整備事業																
復興促進事業																
エリア価値向上整備事業																
こどもまんなかまちづくり事業																
合計										7,973.6	7,611.0	7,611.0	0.0	3,096.0	…A	
提案事業																
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分		交付対象 事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分			
地域創造																
支援事業																
事業活用																
調査																
まちづくり活動推進																
事業																
合計															…B	
													合計(A+B)	3,096.0		

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集中支援事業)

様式(1)-④-1

| 居住誘導促進事業

事業	事業箇所名	事業主体	直／間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負分担		うち民負担分	交付対象 事業費
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
合計									0	0	0	0	0	…C
												合計(A+B+C)	#VALUE!	

（参考）都市構造再編集中支援関連事業

[illegible]

(参考) 関連事業

[illegible]

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市再生整備計画 事業(社会資本整備総合交付金))

様式(1)-④-2

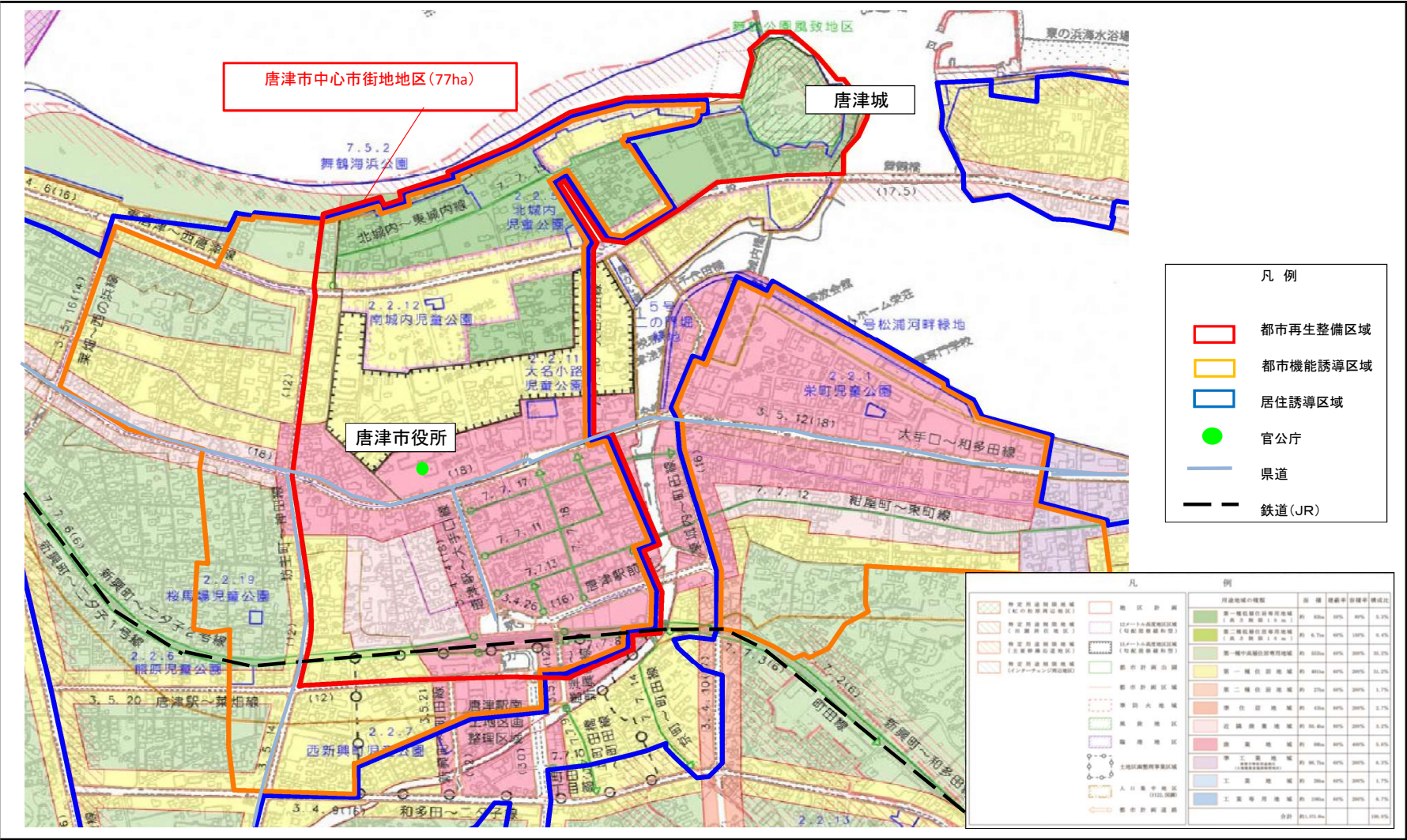
交付対象事業費		708.0	交付限度額		283.2	国費率		0.4	(金額の単位は百万円)						
基幹事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費	費用便益比 B／C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
道路															
公園		舞鶴海浜公園(園路)	唐津市	直	994㎡	H17	R8	R8	R8	2,097.6	40	40		40	
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	広場	唐津市庁舎敷地内広場	唐津市	直	1830㎡	R6	R6	R6	R6	180	180	180		180	
		(仮称)新唐津市民会館交流広場	唐津市	直	1700㎡	R6	R8	R6	R6	100	10	10		10	
	駐車場														
高質空間形成施設	緑化施設等	市道明神線ほか	唐津市	直	L=250m	R6	R8	R6	R6	267.6	17.6	17.6		17.6	
	電線類地下埋設施設	市道明神線ほか	唐津市	直	L=400m	H31	R6	R6	R6	361.8	125.4	125.4		125.4	
高次都市施設	地域交流センター	(仮称)新唐津市民会館	唐津市	直	4682㎡	R2	R7	R6	R6	6,597	217	217		217	
	観光交流センター	(仮称)新唐津市民会館	唐津市	直	699㎡	R2	R7	R6	R6	985	118	118		118	
	まちおこしセンター														
	ワーケーション拠点施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
エリア価値向上整備事業															
誘導施設相当施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
合計										10,589.0	708.0	708.0	0.0	708.0	…A
提案事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分		
地域創造															
支援事業															
事業活用															
調査															
まちづくり活動推進															
事業															
合計															…B
													合計(A+B)	708.0	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市再生整備計画 事業(社会資本整備総合交付金))

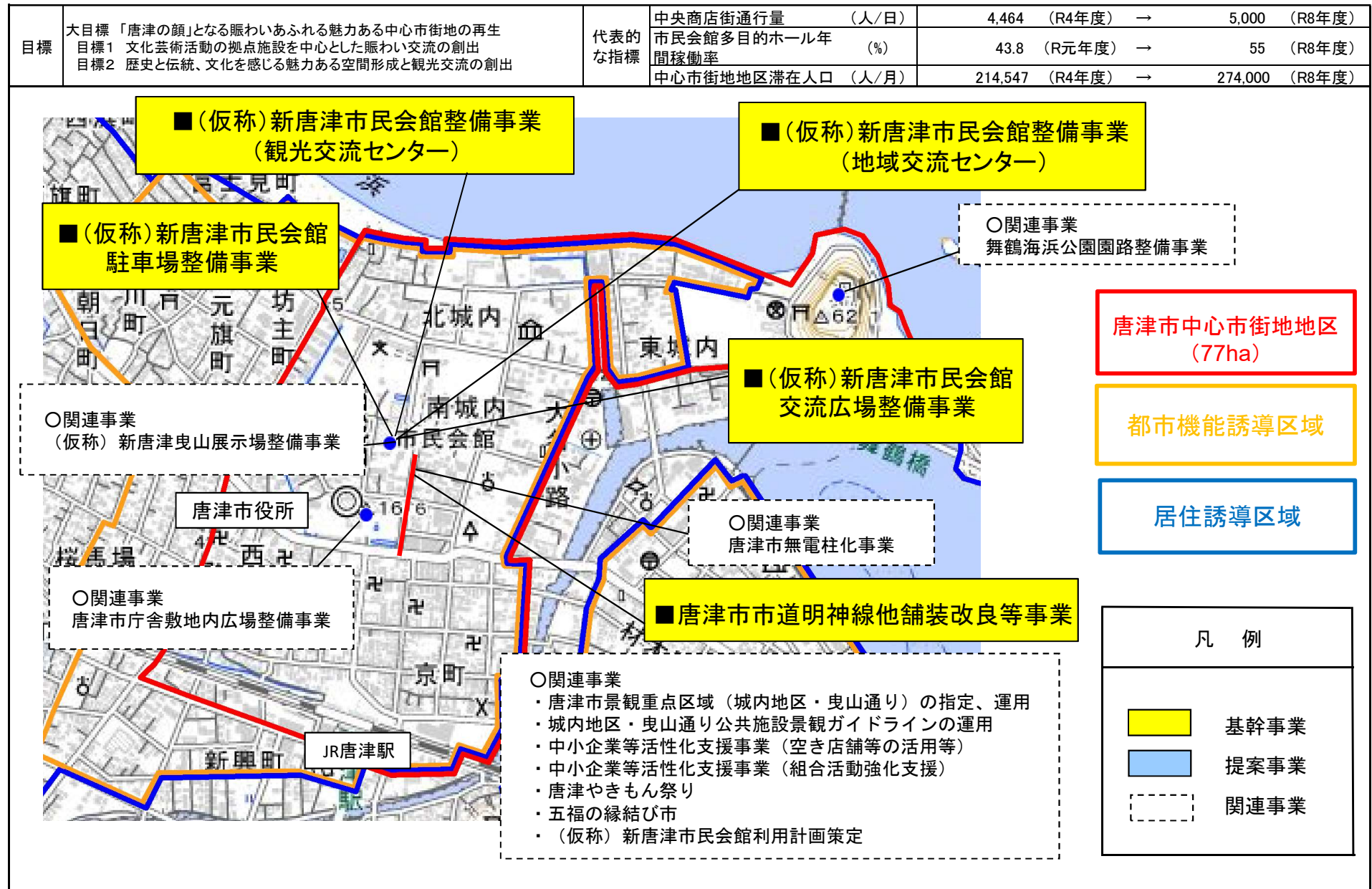
様式(1)-④-2

[illegible]

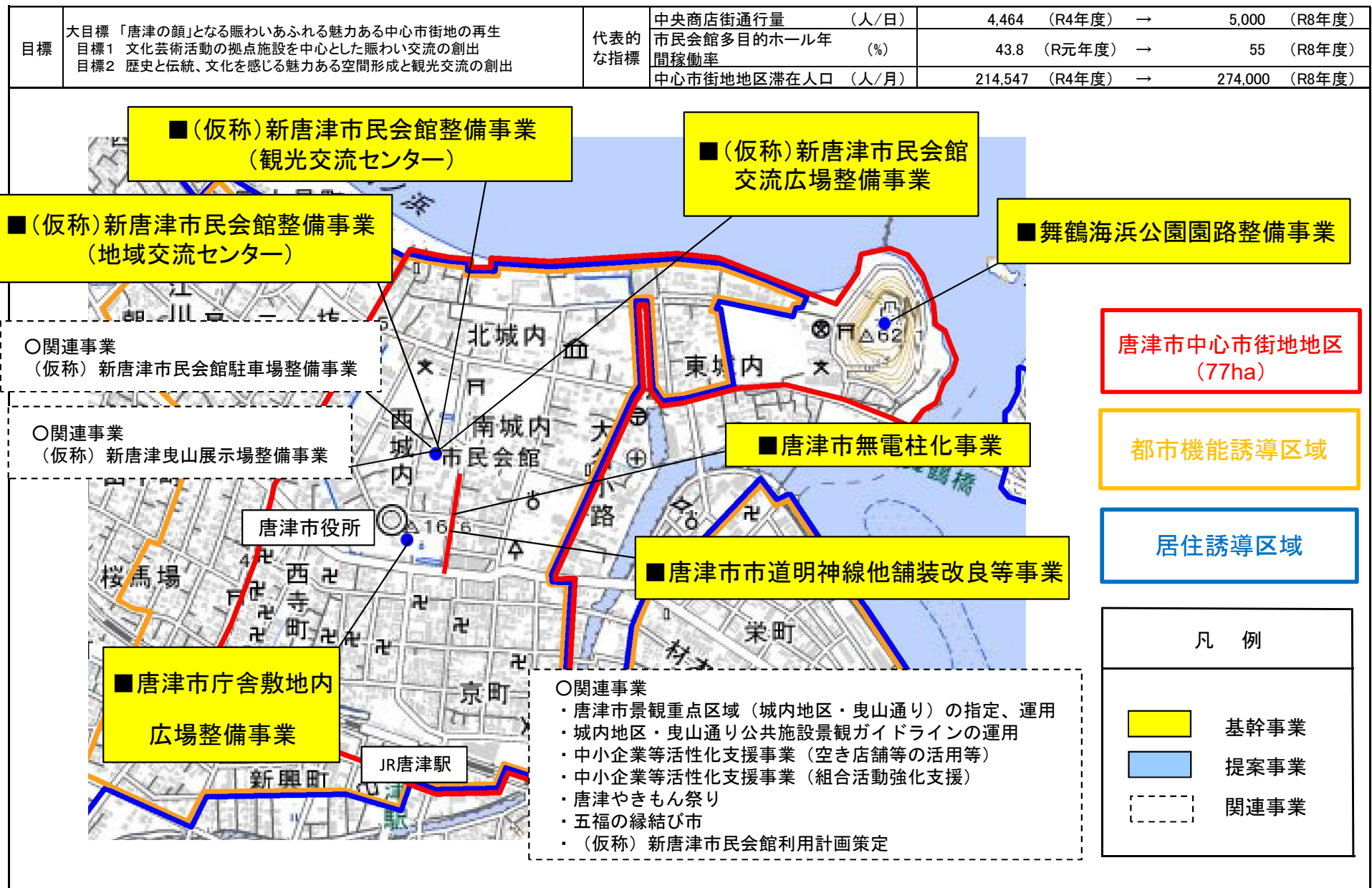
唐津市中心市街地地区(第4期)(佐賀県唐津市)	面積	77	ha	区域	北城内の一部、東城内の一部、西城内、南城内、大名小路の一部、坊主町の一部、木綿町の一部、本町、中町、京町の一部、高砂町の一部、呉服町、米屋町、紺屋町、刀町、八百屋町、新町、弓馬町、西寺町、平野町、新興町の一部、熊原町の一部
-------------------------	----	----	----	----	---



唐津市中心市街地地区(第4期)(佐賀県唐津市)整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)



唐津市中心市街地地区(第4期)(佐賀県唐津市)整備方針概要図(都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金))



都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称:唐津市中心市街地地区(第4期) 事業主体名:佐賀県唐津市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○